



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円



司教の手紙

四旬節の過ごし方

鹿兒島教区司教 中野裕明

教区の皆さま、お元気でしようか。

私たちは今、典礼暦の「四旬節」を過ごしています。そこで今回は四旬節の意味とその過ごし方についてお話しします。

四旬節とは復活祭を準備する期間のことです。私たちの信仰の中心、あるいは核心は復活祭にあります。この世の罪と死を打ち破り、勝利と永遠のいのちを私たちに与えられた、復活した主イエスに賛美と感謝をささげる最高の日だからです。

教会は復活祭に洗礼を希望する志願者のために四旬節を設けました。それは洗礼志願者が復活祭に洗礼を受けて、神の子になる恵みを受けるためです。と同時に、すでに洗礼を受けている人も、この四旬節中、洗礼志願者の気持ちになつて復活祭を迎える心構えをいたします。

さて、信者が四旬節中になすべきことは、回心です。この回心とは、自分が今向かっている方向を確認し、もし間違っていたら神様の方へ方向を

変えることです。車で例えるなら目的地を明確にして、そこに照準を合わせることです。

回心の場合の「目的地」とは勿論人生の目的のことです。普通、人は目的とそれに至るための目標を設定します。ところが、しばしば、目標が目的になつてしまうことがあります。

例えば、人生の目的は幸せになることだと考え、そのためにはお金を稼ぐことを目標にします。しかし、四旬節中に黙想をしないと、お金のために働くことが目的となつていくことに気づきません。お金を稼いでも必ずしも幸せにはなりません。目的と目標は異なります。目的とはあくまでも目的に至るための手段に過ぎないのです。

神の子であるイエスです。ええ誘惑を受けられるのですから、この誘惑は強烈なものに違いありません。しかもこの悪魔は、聖書の言葉を引用しながら試みる訳なので、タチが悪いのです。換言すれば相当高度な誘惑であると思えます。

信者の中で「自分は悪魔の誘惑は何も感じない」と言う人があれば、その人はもう誘惑に負けている人ではないでしょうか。イエスは「主の祈り」の終わりのほうで「わたしたちを誘惑におちいらせず」と祈るようになります。

また、信者が四旬節中になすべきことは、愛を実行することです。「神を愛している」と言いながら、自分の兄弟を憎むなら、その人は嘘つきです。目に見える自分の兄弟を愛さない人は、目に見えない神を愛することはできません。」(ヨハネ第1の手紙4・20)。

教会は四旬節になすべきこととして、犠牲と愛の実践を奨励していま

す。その言葉自体は正しいことですが、ただ「神を愛している」と言いながら内心では兄弟を憎む、という偽善的な態度がいけません。なぜなら、「神は愛だからです」(同上8節)。

最後に、信者が四旬節中に心すべきことは、ヘブライ書の次の言葉です。「実に、神の言葉は生

きていて、力があり、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊の分かれ目まで刺し通し、心の思いや考えを見分けることができず。神の前には隠れた被造物は一つもなく、すべてのもので、その目には裸であり、露(あら)わです。この神の前でわたしたちは総決算をしなければなりません」(ヘブライ人への手紙4・12-13)。

現在、世界には感染症のパンデミック後と継続中のロシア・ウクライナ紛争と、いわばマイクロとマクロの世界について真偽不明な情報が攪乱しています。そんな中、普遍的な価値を選択し、神の国

教区と修道会の協力が不可欠

中野司教が奉獻生活者のためのミサで

1月28日(土)午後、ザビエル教会で2年ぶりに教区修道女連盟主催の「奉獻生活者のためのミサ」がさげられた。

午後2時から始まった中野裕明司教主司式のミサに



は、約20人の修道女たちが参列し、奉獻生活者としての生き方を振り返り、また新たな歩みを始められるよう祈った。

主の奉獻の典礼で進められたミサで説教した中野司教は、世界では福音宣教が進んでいること、日本で

きいて、力があり、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊の分かれ目まで刺し通し、心の思いや考えを見分けることができず。神の前には隠れた被造物は一つもなく、すべてのもので、その目には裸であり、露(あら)わです。この神の前でわたしたちは総決算をしなければなりません」(ヘブライ人への手紙4・12-13)。

現在、世界には感染症のパンデミック後と継続中のロシア・ウクライナ紛争と、いわばマイクロとマクロの世界について真偽不明な情報が攪乱しています。そんな中、普遍的な価値を選択し、神の国

教区人事

山口好信神父(紫原教会主任司祭)は、チャプレンとしてカルメル修道会(福岡)へ出向

貴島丈弥神父(ザビエル教会主任司祭)は、紫原

教会主任司祭

P・アン神父(始良教会主任司祭)は、教区本部付き及びザビエル教会協

力司祭

霧島彬神父(鴨池教会助任司祭)は、教区本部・事務局長及びザビエル教会協力司祭、垂水教会管理

末吉卓也神父(教区本部・事務局長)は、始良

教会主任司祭

鄭成淳神父(出水教会及び阿久根教会主任司祭)は、大熊教会主任司祭

宋診旭神父(瀬留教会主

は、約20人の修道女たちが参列し、奉獻生活者としての生き方を振り返り、また新たな歩みを始められるよう祈った。

主の奉獻の典礼で進められたミサで説教した中野司教は、世界では福音宣教が進んでいること、日本で

きいて、力があり、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊の分かれ目まで刺し通し、心の思いや考えを見分けることができず。神の前には隠れた被造物は一つもなく、すべてのもので、その目には裸であり、露(あら)わです。この神の前でわたしたちは総決算をしなければなりません」(ヘブライ人への手紙4・12-13)。

現在、世界には感染症のパンデミック後と継続中のロシア・ウクライナ紛争と、いわばマイクロとマクロの世界について真偽不明な情報が攪乱しています。そんな中、普遍的な価値を選択し、神の国

現在、世界には感染症のパンデミック後と継続中のロシア・ウクライナ紛争と、いわばマイクロとマクロの世界について真偽不明な情報が攪乱しています。そんな中、普遍的な価値を選択し、神の国

性虐待被害者のための 祈りと償いの日 = 3月10日(金) =

2016年に教皇フランシスコは、子どもに対して教会のメンバーが犯した罪の責任についてしっかり意識できるよう神により頼む日として「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を設けることを全世界の司教団に通達しました。

これを受けて日本の教会は、四旬節第2金曜日(3月10日)をこの日に定め、祈りと償いの、そして被害者の痛みを学ぶ機会としています。教会のメンバーが犯した罪を公に認め、共同体として神のゆるしを願い、被害者とその家族のために毎年祈りをささげます。



修道会人事

盛克志神父(東京教区)は、谷山教会主任司祭

福崎英雄神父(母間教会及び泊教会主任司祭)は、谷山教会助任司祭

ウオラ・ボスコ神父(母間教会及び泊教会助任司祭)は、母間教会及び泊教会主任司祭

石田望神父(東京教区)は、母間教会及び泊教会助任司祭

頭島光神父(谷山教会主任司祭)は、京都教区へ

※着任は4月16日(復活節第2主日)

任司祭)は、出水教会及び阿久根教会主任司祭

申堅圭神父(仁川教区)は、瀬留教会主任司祭

J・タム神父(大熊教会主任司祭)は、鹿屋教会主任司祭

O・ベルナルディーノ神父(鹿屋教会主任司祭)は、志布志教会主任司祭

※着任は4月16日(復活節第2主日)

任司祭)は、出水教会及び阿久根教会主任司祭

申堅圭神父(仁川教区)は、瀬留教会主任司祭

J・タム神父(大熊教会主任司祭)は、鹿屋教会主任司祭

O・ベルナルディーノ神父(鹿屋教会主任司祭)は、志布志教会主任司祭

※着任は4月16日(復活節第2主日)

福音宣教の使命を担った私たちにとって どの宗教も同じでしよっか？

名瀬聖心教会主任司祭 鈴木康由

一休禪師の作と言われる「別け登る麓の道は多けれど同じ高嶺の月を見るかな」という有名な道歌「が」があります。これは仏教のどの宗派でも同じ到達点に向かっているということに興味していると言われていま

カトリックに於ける救いはイエスの来臨によって神の国がこの地上で実現し、その暁には神とイエスを信じる者が復活・永遠の命に与ることができるとい

ば、また他の宗教にも私たちと同じ救いがあると考

教会には常に「全世界に
行つて、すべての造られた
ものに福音を宣べ伝えな

ことを朗読される聖書から
だけではなく式文や様々な

う者が皆、天の国に入る
わけではない。わたしの

現代になると大本教の開
祖である出口王仁三郎とい

複数のものを比較して
「似ている」と言えるの

シドッチ神父について学ぼう
Ⅱ列福申請の現状もⅡ

島に住民の皆さんと心を合
わせて祈ってまいりましょ

シドッチ神父様がどのよ
うな方であったかについて

確かに宗教は幸福を得る
手段であることから、ど

私たちが信仰の根源はイ
エスの死と復活にありま

私たちの鹿兒島教区はシ
ドッチ神父様の屋久島上陸

れ、これからバチカンでの
審査が行われるわけでは

シドッチ神父について
Ⅱ第2回（1984年10

ク宜教師を記念しておら
れることは、シドッチ神父

「絶対」とは他の宗教に対
して排他的であるというこ

それはまさに使徒言行録
にあるように「ほかのだれ

2014年にシドッチ神
父様が幽閉されていた東京

また、3人が敬愛されて
いることを証する方法の

鹿兒島司教（当時）糸永真一
はじめに
泊町長様、津曲教育長

同時に、異国人を含めず
べての外来者に対して示さ

宗教とは人間が幸せにな
るための道具や手段とい

このことを信じるがゆえ
に古代からキリスト者は命

列福の対象者はシドッチ
神父様と切支丹屋敷で神父

神のしもべたち
ジョヴァンニ・バプティスタ・シドッチ

昭和55年3月29日、町制
施行20周年を記念して立派

「外国船や外国人には一切
近づいてはいけない」とい

それにしても、170
8年10月11日の朝、炭焼き

「ウクライナ」支援募金 教区では、レデン
プトール宣教修道女会とカノッサ修道女会を
通してウクライナ支援することにしました。
郵便振替は下記の通り。
郵便振替：02030-2-8359
加入者名：カトリック鹿兒島教区
*通信欄に「ウクライナ」と明記の事



シドッチ神父の墓

青壮年会が新年会で夢を語る

案内板が設置された聖心教会

この程、奄美大島の世界自然遺産登録に伴い、奄美市及びあまみ大島観光物産連盟のご協力のもと、名瀬聖心教会前に案内板が設置されました。

設置された案内板は、奄美大島における宣教の歴史を日本語と英語で分かりやすく説明されているこ



設置された案内板と楽しかった新年会

とから観光客にも喜ばれ、今後の奄美大島の教会巡りに役立つものであると思われまふ。また芦花部教会と瀬留教会にも同様の案内板が設置されています。

新型コロナウイルスも国内の初感染から3年が過ぎ、今なお第8波の真つただ中にあるものの、今春にも感染症法の位置づけを5類に引き下げるといふニュースが聞かれます。

社会全体も徐々にコロナ前の社会に戻ることも願ひながら、1月8日(日)、聖心教会ではクリスマスイルミネーションの片付け後に青壮年会14人が参加して新年会を催しました。

皆さんの明るい笑顔と共に楽しい時間を共有できたことからこの輪が教会共同体にも広がり、近い

共観福音書すべてに載っている「種まく人」のたとえを少し違った観点から考えてみたいと思います。

イエス様は冒頭で「種を蒔く人が種蒔きに出て行った」と話の前提を語ります(マタイ13・3b、マルコ4・12、ルカ8・10)。この「種を蒔く」と訳された言葉はレビ記にも見られます。

そこには「穀物の収穫にはどのような収穫が続き、どのような収穫には種蒔きが続き、あなたたちは食物に飽き足り、国のうちで平穩に暮らすことができる」(レ

ビ26・5)。

また「わたしは必ずあなたたちにこうする。すなわち、あなたたちの上に恐怖を臨ませ、肺病、失明や衰弱をもたらす熱病にかからせ

戒めを忠実に守ることによ

り祝福を受けること(レビ26・3、4参照)、反対に神様の戒めを守らず掟や法を捨て、神様との契約を破ることにより呪いがあること

は民が御言葉を聞いて理解

するためですが、その裏には理解しない場合のことも言外に匂わせているとも考えられます。

見方を変えれば、その「理解しない場合」を強調するためにレビ記を下敷きにして譬え話を作られたのかも

ここで「理解する」と訳された言葉の原義は「バラバラのもの」一つにまとめるという意味合いです。であれば、福音書の中のイエス様の御言葉一つひとつを結び合わせるにより、イエス様が宣べ伝えようとしていた天の国のことが自

「種まく人」のたとえ

が神様によって語られたもの

です(レビ26・14、15参照)。

このレビ記を踏まえるのなら、イエス様が「種まく人」のたとえを語られたの

「種まく人」のたとえ

が神様によって語られたもの

です(レビ26・14、15参照)。

このレビ記を踏まえるのなら、イエス様が「種まく人」のたとえを語られたの

+KABAYAN SEKSYON+
Bokasyon at Patotoo ng mga Kababaihan

Sa ika 25 taong anibersaryo ng liham ni Santo Juan II ukol sa dignidad ng mga kababaihan, Mulieris Dignitatem (1988), binigyan diin ni Papa Francisco ang dakilang bokasyon ng babae sa pagiging ina.

"Sa pagtawag sa babae na maging isang ina, ipinagkatiwala ng Diyos ang tao sa kanya sa isang paraang sadyang bukod-tangi."

Dugtong ng Santo Papa: "Nananatili ang katotohanan: An na ang babae ang siyang naglilihi, nagdadala sa kanyang sinapupunan at nagluluwal sa mga sanggol.

Hindi lamang ito usaping biyolohiko, ngunit may taglay na mga kabulagan para mismo sa babae, para sa kanyang pagkatao, para sa kanyang mga ugnayan, para sa paraan kung paano natin iginagalang ang buhay ng tao at mismong ang buhay sa kabuuan nito."

"Nais kong bigyan diin kung paanong ang babae ay may particular na pagdamdam sa mga 'bagay ukol sa Diyos,' higit sa lahat para maunawaan natin ang habag, paggiliw at pag-ibig ng Diyos para sa atin.

At natutuwa akong isipin na ang Simbahan ay hindi 'il Chiesa' [panlalaki]; ito'y ay 'la Chiesa' [pambabae]. Ang Simbahan ay isang babae!

Ang Simbahan ay isang ina! Hindi ba't isa itong magandang katotohanan? Kailangan nating pag-ripsipan itong mabuti."

Mga laikong kababaihan at mga ina, lahat kami ay tumatanaw sa inyo ng utang na loob! Kaya inihambing ang Simbahan sa ating Mahal na Inang Birhen Maria, na sumusunod sa kalooban ng Kanyang Anak na si Hesukristo.

Kaya ang mga kababaihan ay napakahalaga sa loob ng Simbahan dahil sila ay may mas tungkulin kaysa sa mga lalaki. Mas nakikita ang pagiging mapag-alagang Simbahan tulad ng ating Mahal na Inang Birhen Maria na palagi niya tayong ipinapanalangin sa ating Poong Maykapal. Kaya huwag babalewalain ang katungkulan ng mga kababaihan sa Simbahan, dahil yan ang kanilang bokasyon na tinawag sa kanila ng Diyos.

Laiko, Simbahan at Misyon (Fr. Dino Orolfo)

「短信」

▼キリスト教一致祈禱集会
1月22日(日)午後、ザビエル教会を会場に「キリ

スト教一致祈禱集会」が開

催された。

午後3時から始められた祈禱会には、プロテスタント諸派とカトリック教会の信者ら約50人が集まり、分裂した歴史を乗り越え、一致に向かつて前進しようとする祈りをささげた。

この日、聖書朗読後に説教したのは教区エキュメニズム担当の霧島彬神父。霧島神父は、「キリストを信じる者たちの分裂を主は悲しんでいる。このことを黙想することが大切。分裂はそれぞれの教会の伝統や文

化など様々な領域での違いから生じた。すべてのキリスト者が一致するのは困難な道のりだと思われる。それでも年に一度、こうして集まって一致へ向けて祈ることは大切。本気で一致を祈るようにしたいもの」とメッセージを送った。

▼カトリック教師の会
2月12日(日)午後3時から5時まで、教区本部においてカトリック教師の会が開催された。この日の会には8人が出席し、霧島神父の講話後、熱心な分かち合いが行われた。

会と催し 3月

- 3日(金) 教区司祭黙想会終了・教区本部・2月27日)
- 5日(日) 四旬節第2主日
- ▼田邊徹神父命日(2018年)
- 6日(月) 川口茂助祭・石神秀人助祭叙階記念(2011年)
- 10日(金) 性虐待被害者のための祈りと償いの日
- 12日(日) 四旬節第3主日
- 14日(火) 司祭評議会・教区本部・14時
- ▼教区司祭会・教区本部・16時30分
- 17日(金) 日本使徒発見の聖母
- ▼田原章神父叙階記念(1953年)
- 19日(日) 四旬節第4主日
- ▼教区経済問題評議会・教区本部・14時
- ▼丸野六雄神父叙階記念(1977年)
- ▼ゼロム神父命日(2003年)
- ▼牧山田一神父命日(2018年)
- 20日(月) 聖ヨセフ
- ▼永山幸弘神父叙階記念(1968年)
- ▼郡山健次郎名譽司祭叙階記念(1972年)
- ▼寝占敦之神父叙階記念(1983年)
- ▼アントニオ神父叙階記念(2013年)
- ▼ドミンゴ神父叙階記念(2013年)
- ▼サンタマリア神父、栃尾泰英神父、タム神父霊名
- 21日(火) 小隈憲士神父叙階記念(1988年)
- ▼頭島光神父叙階記念(1987年)
- ▼末吉卓也神父叙階記念(2003年)
- ▼池上利男助祭叙階記念(2018年)
- ▼中野アカデミー・教区本部・14時
- ▼山浦義春神父叙階記念(2003年)
- ▼山口好信神父叙階記念(1991年)
- ▼神のお告げ
- ▼泉浩二神父叙階記念(1993年)
- 26日(日) 四旬節第5主日
- ▼ピンセント神父命日(2021年)
- ▼島田喜藏神父命日(1948年)
- ▼コンタリーニ神父命日(1998年)
- ▼明末尊吉神父命日(1992年)
- ▼内野洋平神父叙階記念(2003年)
- ▼美島春雄神父命日(2016年)
- ▼河野純徳神父命日(1989年)

《康由神父の聖書教室》60

「種まく人」のたとえ



【祈りの意向】
教皇 虐待の犠牲者
日本の教会 性虐待被害者

【司教日程】3日教区司祭黙想会、4、6日行橋教会、7、8日韓司教交流(韓国)、8、9常任司教委員会、14日司祭評議会、15日大口明光学園、17日大口明光学園、19日教区経済問題評議会、22日中野アカデミー、26日大口明光学園、29日司祭生涯養成委員会

微笑ましい男の子の行動

大熊教会 押坂 班 資

良く晴れた「主の公現の祭日」、いつもの時間に合せて、お昼のアンゼラスの鐘をと思い教会に向かった。

すると教会の門前で見知らぬ男の子が、じっと私を見つめて待っている。「こんにちは」と挨拶を交わす。男の子は「古仁屋から来た」と告げて鐘楼の下までついてきた。

共に鐘の音を響かせるロープに手を添えて引き終えると、改めて「あの遠い70キロほどもある古仁屋から来たの？」と問いかけると、「ハイ！」と元気に返事が返ってきた。

「名前は徳田（たけ）る？」信愛幼稚園です」とはつきり答えてくれた。

初めてのスマホ教室を開催

玉里教会のデジタル部門が指導

「共同体メンバーのデジタル対応力向上」を目的とした講座を玉里教会が始めた。

講座を担当したのは、教会の50周年記念事業で設置された「デジタル部門」。この部門の呼びかけで1月22日(日)主日のミサ後、第1回スマホ教室の開催となった。

この日は、ガラケーとスマホの違いやQRコードの読み取り方、「LINE」(ワイファイ)のことなど、スマホの基本的操作の指導が主となった。受講したのは高齢の先輩

来ていた。すると小さなリボンのついた百合の花束が載せられていた。二人で花瓶に生けて手を合わせ、聖家族に祈り、また聖体訪問をした。教会を出るとお父さんが門前に車を寄せ待っていて。「教会めぐりが好きかな子です」で大熊にやっ

修道会便り

▼レデンプトール宣教修道女会
今年の1月からエルハルド・ワルトラウド修道女に代わり、澤ヤエ子修道女が新鹿児島地区長に就任した。

▼ポルティユの御摂理修道会
2009年11月から阿久根に修道院を置き、聖園老人ホームの入所者や阿久根教会の信徒、また外国から



の学生や労働者の導き手となつて、ポルティユの御摂理修道会に新たなメンバーが加わった。

このたび阿久根修道院に着任したのは、ベトナム管区から派遣されたド・ティエン・タン修道女とド・ティン・ゴク・ラム修道女の2人。2人は2月3日(金)

受講者募集!

福岡神学院の一般公開講座

今年4月から7月にかけて福岡カトリック神学院主催の一般公開講座「キリスト教概論1」が始まる。講座は毎週土曜日午後2時から約1時間40分。対面でもオンラインでも受講できることになっている。また全講義を受講後、課題のレポートを提出し合格



要理

またマリア様に開くことも忘れてはならないことです。

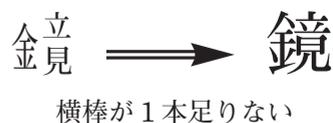
私たちは人目を気にして恰好をつけることが少なくありません。傷ついていても何でもないように振舞ったり、人から嫌われないように本心を隠して

お祈りってなあに?

神様を信じる人は神様を鏡のように前にして

いることもあるでしょう。祈りとは自分の思いを曝け出すことでもあるのです。たとえそれが言葉にならない嘆きや叫びであったとしてもいいのです。いいですか：自分の悩みや苦しみを神様に向けることが祈りです。それを人間に向けたら愚痴になります。教えられた祈りの言葉を口にするだけで祈りではありません。いつも自分を飾っていたり、胡麻化したりしているとやがて自分を見失っていきまますよ。

人間は何かを見ることが出来るものの自分で自分の顔を見ることはできません。自分を映す鏡のような物がなければ絶対に自分を見ることはできないのです。祈りとは鏡のようなものかもしれない。「鏡」という字を思い浮かべてください。どんなにお金をかけたものでも：その前に立つてみたところで：心の中までは見えない：というところから「つくり」の下は横棒が一本ないので(これは冗談ですから本気にしないでください)。



横棒が1本足りない

カリタスジャパンにトルコ地震救援募金を

2月10日(金)、カリタスジャパンは2月6日未明にトルコ南東部とシリアで起きた大地震(マグニチュード7.8)の被災地のために救援募金の受付を開始、被災地で行われる救援活動に活用するとして、下のとおり。救援募金の送金先は以下のとおり。
郵便振替番号：00170-5-95979
加入者名：宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン
※通信欄に「トルコ地震」と明記のこと。

ザビエル書院の窓

一昨年2月に神のみもとに召された東條晴子さん(ペンネーム「いでふさえ」)さんが聖書のみ言葉を題材にした漫画(4コマ)をザビエル教会のレジオ・マリエが小冊子「いつも喜んでいなさい」にまとめ、それと教区が作成した「日々の祈り」(1996年)をセットにして税込150円で販売いたします。お買い求めください。

